

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実施及び効果検証(令和7年3月28日時点)

N.º	事業名	事業概要	事業始期	事業終期	総事業費 (円)	うち交付金 (円)	事業実施状況	事業実施の効果
1	図書館パワーアップ事業	図書室の蔵書を増やし、また、図書館の蔵書についてインターネットを通じての検索・予約可能となる蔵書システムを構築することで、読書環境の充実を図り、外出抑制につなげ、有意義に在宅で過ごす時間が確保することで、密を回避し、新型コロナウイルスの感染防止を図る。	R4.5.1	R5.3.31	6,582,316	6,582,000	新型コロナ禍で、外出抑制のため、図書館の蔵書を増やし、図書館システムを導入した。また、新たな図書スペースを確保し、密を避けるための配慮を行った。	検索システムの利用により、図書館の利用が増え、新型コロナウイルス感染症拡大暴威のための外出抑制につながった。また、新たな図書スペースの確保により、利用者が密になるのを回避した。
2	地域の新魅力創造事業	新型コロナウイルス感染症の影響による外食需要の減少により、村内の農産品の需要も減っている。そこで、新しい村づくり事業の魅力発信経費として、「特産品のすだち」や「さなごうちFAN SHOP事業」などを通じて村の魅力を発信し、村内の農産品の需要の増加を図るとともに、新たな消費者の掘り起しを行う。	R4.4.1	R4.12.31	2,854,780	2,854,000	「さなごうちFAN SHOP事業」に参画いただいた。村内外の飲食店にて、村の特産品のすだちをアピールするために、新たにデザインしたBOX入りのすだちをノベルティとして、飲食店の利用者に配布し、新たな消費者の掘り起しを行った。	「さなごうちFAN SHOP事業」について取り上げてもらい、佐那河内村の魅力をアピールすることをすることで、「FAN SHOP」内ですだちを使った新しい食べ方を開発するなど、すだちの新たな需要拡大につながった。
3	佐那河内村子育て独自応援給付金事業	新型コロナウイルス感染症により物価高騰の影響を受ける子育て世帯の生活を支援するための給付金を支給する。	R4.9.1	R5.3.31	4,471,010	4,471,000	0歳から高校生に相当する子ども218人を、それぞれ養育する126世帯に給付した。	新型コロナウイルス感染症により物価高騰の影響を受けていた子育て世帯の生活の支援に役立った。
4	住民税非課税世帯への生活支援金助成事業	新型コロナウイルス感染症により原油価格の高騰による電気、ガソリン等燃料費の負担が増しており、特に影響のある住民税非課税世帯に対し燃料費の一部を助成し、生活を支援するための給付金を支給する。	R4.9.1	R5.3.31	1,590,000	1,590,000	住民税非課税世帯159世帯へ、それぞれ給付した。	新型コロナウイルス感染症により物価高騰の影響を受けていた住民税非課税世帯の生活の支援に役立った。
5	オンライン環境充実化事業	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、密を回避するためのオンライン会議やオンライン研修の機会の増加に対応するためにオンラインでの研修環境を充実させる。	R4.9.1	R5.3.31	1,042,536	1,042,000	オンライン会議用PC、ヘッドセット、モニタ、マイクなどを購入した。	コロナ禍で増加したオンライン会議に対応することで、会議室での密を避けることができた。
6	避難所機能強化事業	新型コロナウイルス感染症対策として、接触機会の減少を図るために脱衣室で人が分けられるようにシャワースペースの整備をし、また、壁クロス及びブラインドを抗菌・抗ウイルス仕様のものに変更する。	R4.9.1	R6.1.31	6,325,000	2,100,000	新型コロナウイルス感染症対策として、避難所のシャワースペースの更衣室を分け、壁クロスやブラインドを抗ウイルス仕様の物にした。	シャワースペースの更衣室を分けることで、脱衣時の密を避け、また、壁クロスやブラインドを抗ウイルス仕様の物にすることで、壁等への接触によるウイルスの付着を防ぐ事ができる等、避難所としての機能が強化された。
7	感染症対策用患者搬送車購入事業	中山間地域に属する本村は公道から自宅までの私道や農道といった道路幅員が狭い箇所が多くあり、その場合、軽自動車の患者搬送車で自宅から救急搬送車まで搬送している。現在、軽自動車タイプの患者搬送車は1台しかなく、万一新型コロナウイルス感染症患者を搬送した場合、消毒等の間に道幅が狭いところの患者搬送ができなくなるため、感染者対策用に軽自動車タイプの患者搬送車を購入し、その対策を図る。	R4.9.1	R5.3.31	3,661,900	3,661,000	新型コロナウイルス感染症患者を搬送し、一方が出動不可の場合に対応できるよう、軽自動車タイプの患者搬送車を導入した。	中山間地域における幅員の狭い道路へ対応し、新型コロナウイルス感染症患者を搬送し、1台目の軽自動車タイプの患者搬送車が使用できないときの対応策として役立った。
8	原油価格高騰による燃油価格上昇に対する施設園芸農業者支援	新型コロナウイルスによる燃油の高騰の影響により経営を圧迫されている施設園芸農家に対し補助を行い、経営継続を図る。	R4.4.1	R6.3.31	2,245,300	2,245,000	新型コロナウイルスによる燃油の高騰の影響により経営を圧迫されている施設園芸農家に対し、1年間使用した燃料費の30%を補助した。	新型コロナウイルス感染症による物価高騰の影響を受けた施設園芸農業者の農業経営の下支えになった。
9	原油価格高騰による燃油価格上昇に対する小規模事業者支援	新型コロナウイルスによる燃油の高騰により経営を圧迫されている中小企業者に対し運搬車両・建設重機などに使用する軽油価格の前年比増分の一部補助を行い、経営継続を図る。	R4.4.1	R6.3.31	1,121,800	1,121,000	新型コロナウイルスによる燃油の高騰により経営を圧迫されている中小企業者に対し、運搬車両・建設重機などに使用する軽油価格の前年比増分の30%を補助した。	新型コロナウイルス感染症による物価高騰の影響を受け、燃料高騰により影響を受けた中小企業の事業経営の下支えになった。
10	学校給食費保護者負担軽減補助事業	新型コロナウイルス感染症により原油価格や物価高騰の影響を受けた生活者への支援事業として村内の小中学生の保護者が負担する学校給食費を補助し、生活を支援する。	R4.9.1	R5.3.31	3,757,390	3,757,000	新型コロナウイルス感染症による物価高騰の影響を受けた小学生86人・中学生33人の2学期、3学期の給食費保護者負担分を補助した。	給食費の保護者負担分を補助することで、新型コロナウイルス感染症による物価高騰の影響を受ける子育て世帯を支援することができた。
11	物価高騰に対する生活者支援のための地域商品券支給事業	新型コロナウイルス感染症により原油価格や物価高騰の影響を受けた世帯へ、消費下支えのため、佐那河内村内で使用可能な商品券を支給し、生活を支援する。	R4.12.1	R5.3.31	11,254,548	11,254,000	基準日に佐那河内村に住所を置く世帯及び世帯員2,183人に、佐那河内村内で使用可能な地域商品券を1人あたり500円×10枚の5,000円分配布し、96.7%が使用された。	新型コロナウイルス感染症による物価高騰の影響を受けた世帯への消費の下支えになり、また、地域の事業者の活性化にもつながった。
12	省エネ家電製品購入助成事業(令和3年度通常分)	新型コロナウイルス感染症により電気等エネルギー価格の高騰により、家計への負担が増しているなかで、省エネ家電への買い換えを促進することで、エネルギー費用負担を軽減することができる。	R4.12.1	R5.3.31	842,000	842,000	村内の世帯29世帯が、助成金を活用し省エネ家電への買い換えを行った。	新型コロナウイルス感染症により電気等エネルギー価格の高騰により、省エネ家電への買い換えの推進を行うことができた。

令和4年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 事業実施及び効果検証(令和7年3月28日時点)

N.º	事業名	事業概要	事業始期	事業終期	総事業費 (円)	うち交付金 (円)	事業実施状況	事業実施の効果
13	省エネ家電製品購入助成事業(重点交付金分)	新型コロナウイルス感染症により電気等エネルギー価格の高騰により、家計への負担が増しているなかで、省エネ家電への買い換えを促進することで、エネルギー費用負担を軽減することができる。	R4.12.1	R5.3.31	-	-	No.12を活用したため、今事業については実施しなかった。	No.12を活用したため、今事業については実施しなかった。
14	産直市支援事業	新型コロナウイルス感染症による原油価格や物価高騰の影響を受けた産直市の運営を補助し、継続を図る。	R4.4.1	R5.3.31	36,198	36,000	価格高騰の影響を受け、前年度と比較して単年度収支が減少した1団体に対し、補助金を支給した。	新型コロナウイルス感染症による価格高騰の影響を受けた産直市団体の支援を行うことができた。
15	学校保健特別対策事業費補助金	新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響がある中、学校活動等の継続を支援するため、学校における感染症対策・学習保障支援を行う。	R4.12.1	R5.3.31	280,901	140,000	佐那河内小中学校で使用する消毒液等を購入し、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、学校施設の消毒を行った。	定期的な消毒により、新型コロナウイルス感染症拡大防止に役立った。
16	妊娠出産子育て支援交付金	妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近で相談に応じる伴走型相談支援と経済支援(計10万円相当)を一体として実施し、核家族化やコロナ禍で抱える妊婦・子育て家庭の不安軽減や、物価高騰による経済的負担の軽減を図る。	R5.2.1	R5.3.31	650,000	108,000	出産応援ギフト分のみ3人、出産応援ギフト分及び子育て応援ギフト分の一括給付5人にそれぞれ交付した。	新型コロナウイルス感染症による物価高騰の影響を受けている妊婦・子育て家庭への支援を行うことで、経済的負担の軽減が図れた。
17	農業集落排水施設に対する電力価格高騰分支援	新型コロナウイルス感染症の影響による電気価格の高騰により、農業集落排水の水処理やポンプの運用にかかる電気代が増大している中で、電力価格の高騰分を支援することで、集落排水使用料の額を維持する。	R5.3.1	R5.5.31	1,400,000	1,400,000	農業集落排水の運用に係る電気代の高騰分を支援した。	新型コロナウイルス感染症にかかる原油価格の高騰による電気代の高騰分を支援することで、集落排水使用料への価格転嫁を防止することができた。
18	保育所給食材料費等補助事業	新型コロナウイルス感染症により原油価格や物価高騰の影響を受け、給食用の食料費の負担が増加している保育施設について、その増加分を補助する。	R5.3.1	R5.5.31	90,000	90,000	保育所の給食費の材料にかかる物価高騰分について支援した。	新型コロナウイルス感染症にかかる物価高騰による材料代の高騰分を支援することで、食費の保護者負担分の上昇を防止することができた。
19								
20	生活支援ガソリン券配事業	新型コロナウイルス感染症の影響による原油価格の高騰により、燃料代の負担が大きくなっている住民に対して、各世帯に村内ガソリンスタンドで使える5,000円分のガソリン券を配布する。	R5.3.1	R6.3.31	5,065,927	5,065,000	村内各世帯に村内のガソリンスタンドで使える5,000円分のガソリン券を配布した。	新型コロナウイルス感染症による燃料費の高騰分を支援することで、各家庭の生活基盤の下支えをすることができた。
21	常会運営活性化補助事業	新型コロナウイルス感染症の影響による原油価格・物価高騰のため、活動を縮小している常会の地域活動を維持・支援するために常会の運営補助に加算して給付する。	R5.3.1	R5.3.31	2,007,000	2,007,000	村内全47常会へ支給した。	新型コロナウイルス感染症による物価高騰のため、活動を縮小している常会を支援することにより、地域活動を維持した。
22	介護老人福祉施設物価高騰対策支援事業	コロナ禍において、物価高騰の影響を受けつつ社会福祉事業を実施する介護老人福祉施設に対して、補助金を交付し物価高騰対策を支援することで、安定的な施設の運営を図る。	R5.3.1	R5.3.31	500,000	500,000	村内にある介護老人福祉施設1施設に対して、支援を行った。	新型コロナウイルス感染症による物価高騰の影響を受けている、社会福祉事業を実施する介護老人福祉施設の運営を維持した。